

# 常葉だより

(学)常葉大学 法人本部  
 常葉大学・大学院  
 常葉大学短期大学部  
 常葉大学附属常葉高等学校・中学校  
 常葉大学附属橘高等学校・中学校  
 常葉大学附属菊川高等学校・中学校  
 常葉大学教育学部附属橘小学校  
 常葉大学短期大学部附属こは幼稚園  
 常葉大学短期大学部附属たしば幼稚園  
 常葉リハビリテーション病院

第225号



夢に向かって晴れやかに一入学式場グランシップへ向かう常葉大学の新入生たち



常葉大学 学長  
江藤 秀一

## 三大学統合後の 二期目を迎えて

常葉大学は4年前に浜松大学と常葉学園大学と富士常葉大学の三大学を統合し、一つの大学として生まれ変わりました。去る3月にその第1回目の卒業生を出すことができました。この4年の間に西頭徳三前学長は、文部科学省から与えられていた数々の課題をこなされました。特に、カリキュラム改革には重点的に取り組んでこられ、全部で6回の全学教育改革フォーラムを開き、時代の要請に合ったカリキュラム作成に向けてかじ取りをなさいました。新生常葉大学は平成30年度に草薙に移転することになりましたが、それを機に今回改訂しました新カリキュラムを基に、より充実した教育がなされていくこととなります。

また、学校法人常葉学園はこの4月から学校法人常葉大学となり、傘下の中高も含め、小中高校が常葉大学附属校となります。これを機に、これまで出前授業や各種の講座を通して行ってきた高大連携をさらに進めることとなります。目下、研究授業への大学教員の参加、大学教員による出前授業の充実、中・高等学校の教員と常葉大学の教員による学生インターン研修、常葉大学学生による放課後学習支援、部活間の交流といった連携・交流を検討しています。

高大連携とあわせて、地域貢献事業もさらに進めなければなりません。本学は静岡県全域にまたがるキャンパスを持っており、地域の皆様のご支援無くして本学の存在はあり得ません。平成27年に策定された「常葉大学地域連携・交流推進基本方針」に基づき、本学では公開講座を開催し、地方自治体との連携協定を結ぶなど、地域の皆様と手を携えてまいりました。平成29年度はさらにそれらを体系化し、さらなる事業のあり方を検討し、地域活性化を担う人材育成に向けた授業内容の充実を図ることを目標としております。そして、平成30年度からは地域貢献センター(仮称)を設置するように準備を進めております。今後、ますます地域に根差した大学、地域に開かれた大学づくりを心掛けてまいります。皆様のお力をお借りしてまいります。皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

卒業式  
卒園式



常葉大  
静岡キャンパス



常葉大  
浜松キャンパス

卒業証書授与

卒業記念パーティー



常葉中



【卒業式】最後のクラス写真



常葉高

【卒業式】  
3年間の思い出を答辞に込めて



【卒業を祝う会】  
感謝の気持ちをスライドで表現



【卒業を祝う会】  
担任の先生の顔でドッキリパフォーマンス!



おめでとう!!



卒業修了記念品として「トコたん」の  
着ぐるみが贈られました

常葉大  
短大部



橘中



とこは  
幼



菊川高



菊川中



橘高

たちばな  
幼



橘小



# 入学式 入園式



常葉大



橋小

橋中・高

常葉中・高



常葉大  
短大部



菊川  
中・高



とこは  
幼



たちばな  
幼



橋小

3月7日に6年生ありが  
とつの会を行いました。橋小  
学校のリーダーとして活躍  
した6年生に感謝を伝える  
会です。5年生が中心となり  
準備を進めました。  
1～5年生は感謝の気持  
ちを込めて歌や劇のプレゼ  
ントをしました。それに応え  
て6年生からも下級生に向  
けて合唱の贈り物がありま  
した。最後の在校生合唱の  
「ありがとう」では、感謝の気  
持ちが伝わるように1つ1  
つの歌詞を6年生との楽し  
かった思い出に替えて歌い  
上げました。ありがとうの気  
持ちが会場中に広がる心温  
まる会になりました。

今までの感謝を伝える  
6年生ありがとつ会の  
会



常葉大

第6回 常葉大学  
改革フォーラム開催

去る2月25日に第6回常葉大学改革フォーラムを開催しました。今回のフォーラムでは、カリキュラム改善の実施報告や事例紹介の他に『常葉大学のカリキュラム改善「次のフェーズへ!!」』地域を支え、未来を拓く大学づくりをテーマとして、大学統合からの4年間で振り返り、これからの大学の使命について西頭学長が語る特別講演が行われました。



大学改革への想いは、西頭学長から江藤新学長へと受け継がれる

橘小

小学校英語への挑戦

平成28年度はこども教育研究奨励賞 グループ賞受賞

橘小学校では、月ごとのテーマに基づいたコミュニケーション活動、フォニックスを取り入れた文字と音の学習、Oxford Reading Treeというイギリスの絵本を使ったリーディングという三つの活動を柱にしたカリキュラムを編成し授業を行っています。これは、次期学習指導要領で導入される英語の目標とその内容に大変近い内容であり、今後、さらに改善を加え、小学校英語のモデルとなっていきたくと考えています。



常葉大  
富士杯

フィンスイミング  
日本代表に選出!

保育学部2年眞田幸奈さんが、第13回フィンスイミング日本学生選手権大会女子50mビフインにおいて、世界選手権の標準記録を突破しました。その結果、4月にポーランドで開催される第4回大学世界選手権大会へ日本代表として出場することが決定しました。



眞田幸奈さん

常葉大  
富士杯

産学官連携報告  
シンポジウムを開催  
―経営学部―

経営学部主催『産学官連携報告シンポジウム』が富士キャンパスにおいて開催されました。



6グループによるプロジェクト発表では『富士宮緑茶を世界ブランドにするプロジェクト』富士宮富士山製茶合同会社との連携『や』小山町道の駅における新商品開発『小山町農業活性化センターとの連携』などの報告が行われました。また、担当教員による基調講演のほか、ゲストを交えたパネルディスカッションも繰り広げられ、魅力あふれる地域創造への意識を共有する時間となりました。



菊川高

日の丸を胸に  
颯爽と世界へ

菊川高校陸上部2年生の鈴木楓夏さんが、「第32回ジュニア陸上競技選手権大会 クロスカントリー競走」2位となり、日本代表として世界大会に出場する栄誉を手に入れました。さらに、3月26日に行われた第42回世界クロスカントリー選手権大会ではアフリカ大陸ウガンダ共和国の力 PARAにて、29カ国が参加する中、女子U20(20歳以下)6kmの部で19位日本人では3位、各国上位3名で争う団体では世界で4位に輝きました。



向かって右から2人目が鈴木さん

常葉大  
静岡杯

健康科学部1期生、  
国家試験に挑む

健康科学部看護学科の1期生が、2月19日(日)に第106回看護師国家試験、静岡理学療法学科の1期生が、2月26日(日)に第52回理学療法士国家試験をそれぞれ受験しました。入学時から通常授業に加え、実習や国家試験模試等の多忙なスケジュールをこなし、4年次には就職活動と国家試験の勉強を両立させ、夢に向かい努力を積み重ねてきました。その成果を十分に発揮し、全国の平均合格率を上回る結果を達成しました。4月からは常葉大学健康科学部の1期生としての誇りを胸に、立派な医療人として、社会で活躍することを期待しています。



# 常葉の英語教育

2月10日〜18日に、オーストラリアへ語学研修に行ってきた。現地の学生やホームステイ先との交流を通じ、生徒たちは一回り成長することができました。日本とは違う街並み、文化、言語に触れ、コミュニケーションの取り方に苦労しながらも、最後はリスニング、スピーキングともに成長し、「行って良かった!」と思えるような研修になりました。来年度も充実したプログラムにしていきたいと思っています。

**橘中・高**  
オーストラリアで  
感じた成長の喜び

GSコース1年生は2月11日から3日間、GSキャンパスに参加しました。入学してから学んだ英語力を実践すべく、キャンパス中は班ごとに外国人講師がつき英語を使って過ごします。生徒たちは「日本のもの」について調べたスピーチを披露したり、ホームステイ体験をしたりと、様々な活動を経験し、英語力向上はもちろん、人間的にも成長した2泊3日となりました。



英語を使ってクッキング



英語劇にも挑戦!

常葉高

英語力を試すノGSキャンパス

菊川高校生21名が3月21日から28日の6泊8日、オーストラリアのメルボルンに語学研修に行ってきました。各ホームステイ先から現地のハイスクール Western Point Secondary Collegeに通学し、語学だけでなく、日本とオーストラリアの文化の違いや、現地の人々が家庭生活をしているかなど、学校では学ぶことができないことを勉強してきました。



菊川高

オーストラリアの家庭生活を体験

# オール イングリッシュでスピーチコンテスト

常葉中

中等部英語コンテストでは1年生は劇を、2年生は夢や目標など自分のことについて、3年生は自由なテーマで、クラス代表に選ばれた生徒が全校生徒の前で発表しました。この日のために1学期から準備が始まりました。発表は司会や講師も含め、すべて英語で行われました。どの発表にも工夫があり、発表が終わると会場は大きな拍手に包まれました。



3年生 橋戸さんのスピーチ



講評してくださった先生方

2月17日、小笠山総合運動公園エコーパにて、菊川中高マラソン大会が開催され、中学生・高校生男女のマラソン、ほかクラス対抗の駅伝も行われました。あいにくの天候にもかかわらず、雨の中でもクラスメイトを一生懸命に応援する声が見え、スタジアムにあふれたいへんに盛り上がった一日でした。



**菊川中・高**  
マラソン  
雨中決戦!



11HR 『プレゼント』



27HR 『信じる』

常葉高

練習を重ね、心を込めて歌った合唱コンクール

2月24日、静岡市民文化会館中ホールにて合唱コンクールが行われました。生徒たちは10月から5カ月間、各クラスで放課後に練習を繰り返してきました。1年生は初めての舞台上に緊張しながらも心を込めて歌い上げ、2年生は最後の合唱コンクールとあってどのクラスも美しく力強い歌声を披露しました。生徒にとって最後のクラス行事として印象に残る一日となりました。結果は以下の通りです。

〔1年〕 金賞：1年1組 銀賞：1年2組  
銅賞：1年5組

〔2年〕 金賞：2年7組 銀賞：2年2組  
銅賞：2年6組

○グランプリ、2年7組  
○指揮者賞 土屋 光さん  
○伴奏者賞 木村 柚芽さん

1月28日、静岡文化会館にて吹奏楽部による第7回定期演奏会が行われました。静岡交響楽団バストロンボーン奏者である星野舞子先生をゲストにお迎えし、約3時間に及んだステージを、専攻生一同精一杯盛り上げました。会場には900名近いお客様にお越しいただき、今年度の公演も大盛況のうちに幕を閉じました。

第一部では、「アルメニアダンス パート1」や「トッカータとフーガ 二短調」などをダイナミックに、第二部では、「ハウルの動く城 ハイライト」から昨年話題となった「前前世」や「恋」まで、バリエーション豊かな曲を、ダンスや芝居を交えながら華やかに演奏しました。また、3年生のみでの演奏や、おなじみの「カントリーロード」に乗せた前部長の山本佑香子さんからのメッセージもあり、卒業を控えた3年生にとっては高校生活の集大成となりました。



橘高

900人のお客様を魅了 第7回吹奏楽定期演奏会

橘高

保育士への第一歩



給食の準備

2月上旬、保育系の進路を希望する高校2年生の保育実習がありました。事前の勉強会や講演に真剣に取り組み、それぞれの目的を持って実習に臨みました。実習先では、子どもと触れ合うことをメインに、清掃や食事、製作の準備など、さまざまな仕事に携わりました。高校生として臨む「実習」に緊張し、戸惑うこともありましたが、改めて進路への思いを強くし、進路についてよく考えきつかけになりました。

常葉大

常葉大学主催  
合同企業説明会を開催

3会場5日間に亘り「平成28年度常葉大学主催合同企業説明会」を開催しました。(静岡会場)平成29年3月2・3日グランディエールフケトーカイ、「浜松会場」7・8日オークラアクトシティホテル浜松、「富士会場」9日ホテルグランド富士)

参加企業・団体は延べ264社、多数参加のあった前年を超える約2,000名の学生が参加しました。常葉大学としての統一開催も2年目を迎えた今年は、より統一感を志向した運営を行ったことで、自身が所属するキャンパス以外の会場へも積極的に参加する学生が多く見られました。また、卒業生も活躍する数多くの有力な企業・団体様にご参加いただいたこともあり、各ブースには学生が溢れ、終了時間を過ぎても熱心に企業の話をお聴く学生もいるなど、説明会は盛況のうちに終了しました。今年度もこの説明会を皮切りに本格的な就職活動がスタートしました。



静岡会場



浜松会場



富士会場

常葉大  
静岡キャンパス

平成28年度

健康科学部

「最終講義」

3月3日、静岡キャンパス水落校舎403教室において、平成28年度末に健康科学部を退任されます3名の先生方の最終講義が行われました。

先生方の講義タイトルは、寺川進先生が「この世を写せば我があり、我があればあの世も写る」、加藤和子先生が「食いついてくる授業」を模索しながら「常葉での実験」、保村譲一先生が「わが理学療法士への道のりと教育人生を顧みて」ナラティブジョーナル」で

歩みを象徴する含蓄のあるタイトルであり、講義内容も多く示唆に富んだものでした。先生方のいつにも増した熱意のある語りに、聴講していた学生・教職員は、それぞれの先生方が醸し出す世界に、強く引き込まれるひとときでした。  
先生方の今後のご健勝とご多幸をお祈りします。



寺川進先生



加藤和子先生



保村譲一先生

常葉大  
静岡キャンパス

平成28年度  
「Doingプロジェクト」  
成果報告会が開催されました

3月1日、「ロー・コストプロジェクト」の成果報告会が、西頭学長、山崎副学長ご臨席のもと、瀬名校舎大会議室にて開催されました。

山崎副学長の挨拶に続いて、今年度採択された「常葉サステナビリティ計画」、常葉大学図書館活性化プロジェクト、「次郎長通り集客プロジェクト」、「博物館と連携した「体験型すくろく」の開発」、「学生発「フリーペーパープロジェクト」」、「サイエンスフェスティバル2016」の6つのプロジェクトについて、1年間の成果が報告されました。

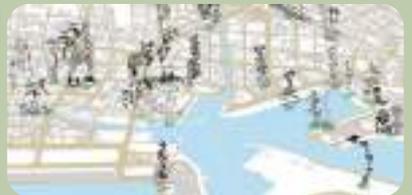
各アドバイザーからの温かい指導講評や出席者からの質問に真摯に答える学生の姿が印象的でした。最後に、地域連携推進委員会の猿田分会長から、発表への高い評価と今後の期待が述べられました。プロジェクトに取り組んだ学生の成長を大いに実感する一日となりました。



常葉大  
浜松キャンパス

焼津の魅力をおノノマトペで発信！

本学健康柔道整復学科の山田雅敏助教と京都大学の北雄介特定講師が焼津市と共催する「オノマトペ」を探して街歩き」が2月2日に行われました。参加学生40人は焼津市を歩きながら専用のスマートフォンアプリを使い、若者への魅力ある情報の発見と発信のため若者目線でオノマトペ(擬音語)を地図上に登録していきました。このデータは収集・分析後、焼津市の新たな魅力満載のイラストマップとして観光振興に活用されます。



焼津オノマトペマップ

常葉大  
浜松キャンパス

「直虎」にちなんだ  
新商品開発！

地域貢献サークル「Cocoa」は奥浜名湖商工会との地域活性化プロジェクトの一環でレストラン「きじ亭」のお土産開発に取り組みました。地元の洋菓子店「菓工房」との協力を受け、2017年NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」にちなみ、直虎が活躍した時代に地域で栽培されていた赤米を使った焼き菓子「直虎のしっぽ」など、学生ならではの視点で4種のお菓子を考案しました。



「きじ亭」お土産コーナーにて販売

常葉大  
浜松キャンパス

大学生が  
市民向けの講座開講  
—浜松市との連携—

学生が日頃の研究や学びの成果を活用し、自ら講師として講座を行う「浜松市と大学との連携事業」大学生による講座」において、浜松キャンパスの5学科の学生が6つの講座を開講しました。これも健康学科の学生は幼児に体を使って音を出したり、楽器を手作りして音楽を楽しんでもらう講座を実施。会場である協働センターの利用促進につなげることも、学生にとっては貴重な実践の場となりました。



えんじょう・みゅーじっく

常葉大短大部



「図書館をたのしく、かつアカデミックに」の方針のもと発足した「図書館サポーター事業」は、図書館たより発行、生選書、大学祭での古本市など活発に活動し、無事一年目を終えました。古本市での収益は、相談の結果、学園内両幼稚園へ絵本を届けることになりました。

今年度も図書館サポーターをよろしくお願ひします

「継(つぐ)」をテーマとし、14時46分に黙とうを行い、夕方には約6,000本のキャンドルに火を灯していき「継」の文字が浮かび上がりました。



キャンドルで浮かび上がる「継3・11」

東日本大震災から6年を迎えた3月11日、浜松キャンパスの学生が中心となり、震災により亡くなられた方々を悼み、震災の風化防止と防災・減災意識の啓発を目的に「3・11復光キャンドルナイト」を浜松市中区のアクト通りにて開催しました。今年度は復興に向けての継続的な支援と東北への想いを継承していくことを誓い

常葉大 復光キャンドルナイト



普段は顔を合わせることもない学生たちですが、互いの研究活動を知ることや両キャンパスのつながりを深める貴重な時間となりました。

富士と浜松、2つのキャンパスに分かれて学ぶ経営学部の学生の学術交流を目的とした『経営学部キャンパス交流会』が富士キャンパスにて開催されました。昼食会では両キャンパスの学生・教員が親睦を深めることができました。昼食会の後は、両キャンパス合計14組のゼミ生による『ゼミ活動報告会』が行われました。それぞれ異なる分野での活動内容発表に参加者は真剣に耳を傾けていました。発表後は、質疑応答の時間も設けられ、活発な意見交換がおこなわれました。

常葉大 富士キャンパス

常葉大 浜松キャンパス

経営学部 キャンパス交流会を開催



常葉大 音楽科 ウィンド・オーケストラ 定期演奏会

1月26日(木) 音楽科の第7回ウィンド・オーケストラ定期演奏会が静岡音楽館AOIで開催されました。フルート・アンサンブルや、ゲストにサクソフォーン奏者の長瀬正典氏と矢邊新太郎氏を迎え、天野正道「コンチエルト・グロッセ」、ラヴェル「ダフニスとクロエ」第2組曲「他」、エネルギッシュに日頃の成果を披露しました。

部活動・サークルの部長顔合せ

常葉大 静岡キャンパス

常葉大 富士キャンパス

常葉大 短大部

2月22日(水) 静岡キャンパス瀬名校舎学生ホールにて、常葉大静岡キャンパス瀬名校舎・常葉大富士キャンパス・常葉大短大部の部活動・サークル部長顔合せが行われました。平成30年4月草薙校舎移転までの約一年間で各部活動やサークルの体制を整えてまいります。



がんばる卒業生

現在の仕事について

静岡 岡市にあるネイルサロン「TFFA&TFFA HOMME」では、女性の「美」の追求のため、鍼を使用した美容法「美容鍼」にも力を入れており、私はここで鍼灸師として勤務しています。鍼灸施術は私が一人で担当しているので大変ではありますが、施術後、お客様に喜んでいただけるのが何よりのやりがいになっています。

美容鍼の分野を目指したきっかけは入学後、鍼灸を勉強していきながら、最新の美容法として注目を集めている美容鍼の存在を知り、興味を持ったことです。学科の学びの中で、特に印象に残っているのは実技実習です。浜松キャンパス内にはここは鍼灸接骨院が併設されており、実技の授業では、教員の指導のもと一般のお客様に対して施術を行い、実際に臨床の現場を経験することができます。そこでの経験の甲斐あって、自信をもってお客様に施術を行うことができました。

将来の夢は、美容鍼で独立開業することです。将来結婚・出産した後も鍼灸師を続けていきたいと思っています。女性が子育てや家事をしながら仕事を続けられることも鍼灸師のメリットです。

浜松大学健康プロデュース学部健康鍼灸学科 (現常葉大学浜松キャンパス健康プロデュース学部 健康鍼灸学科) 2015年3月 卒業

鈴木 萌子 さん

ネイルクリエイティブ TFFA&TFFA HOMMEにて 鍼灸師として勤務



後輩たちへのメッセージ

知識や技術はもちろん大切ですが、コミュニケーションの大切さを社会に出て強く感じています。大学時代に友人や先生だけでなく、サークルやアルバイト、臨床実習などでさまざまな人とのかかわりを持ち、コミュニケーション力を高められたことが今の仕事に活かされています。皆さんも是非、学生時代にいろいろなことにチャレンジして、コミュニケーション力を高めたいかるとよいと思います。

|     |                                    |                    |                         |  |  |
|-----|------------------------------------|--------------------|-------------------------|--|--|
| 常葉大 | ▶ 常葉大学・短期大学部入試説明会                  | 5/22(月)            | 生徒・保護者対象<br>15:30~17:30 | ホテルアソシア静岡                                  | 詳細決定次第、ホームページ等で告知いたします。  |
|     |                                    | 5/23(火)            |                         | オークラクトシティホテル浜松                             |  |
|     |                                    | 5/24(水)            |                         | 沼津リバーサイドホテル                                |  |
| 常葉大 | ▶ 附属高校<br>常葉大学・短期大学部一日体験入学         | 5/27(土)<br>5/28(日) | 10:00~                  | 浜松キャンパス・富士キャンパス(27日)<br>静岡キャンパス・短期大学部(28日) | 詳細決定次第、ホームページ等で告知いたします。  |
|     | ▶ 学部入試説明会                          | 6/25(日)            |                         | 浜松キャンパス・富士キャンパス                            | 詳細決定次第、ホームページ等で告知いたします。<br>※健康プロデュース学部・保健医療学部・経営学部・<br>社会環境学部・保育学部対象 |
| 短大  | ▶ 音楽科受験課題曲説明会<br>(同時開催)音楽科実技体験レッスン | 5/27(土)            | 12:30~<br>14:30~        | 常葉大学短期大学部                                  | H30入試説明、課題曲を一早く発表<br>※音楽科実技体験レッスンは事前予約が必要です。                         |
|     | ▶ オープンキャンパス<br>(同時開催)音楽科実技体験レッスン   | 6/24(土)            | 13:00~<br>14:30~        | 常葉大学短期大学部                                  | 学科説明、入試説明、個別相談、体験授業、<br>寮見学など<br>※音楽科実技体験レッスンは事前予約が必要です。             |
|     | ▶ オープンキャンパス<br>(同時開催)音楽科実技体験レッスン   | 7/22(土)            | 13:00~<br>14:30~        | 常葉大学短期大学部                                  | 学科説明、入試説明、個別相談、体験授業、<br>寮見学など<br>※音楽科実技体験レッスンは事前予約が必要です。             |
| 橘小  | ▶ 第一回学校説明会                         | 5/23(火)            | 13:00~14:50             | 常葉大学教育学部附属橘小学校                             | 保護者対象説明会とお子様のお楽しみ教室  |

## クスリとリスク

— 大切な薬剤師の仕事 —

現在医療用医薬品は、2万種以上存在しています。全ての薬はよい作用がある反面、有害な作用も必ずあります。クスリはリスクを常に持ち合わせています。当院では個々の患者さんの服用履歴を管理することで飲み合わせの悪い薬がないかチェックし、安全対策を行っています。今、高齢者の多剤投与が問題となつていますが、薬物治療のスリム化を今後の目標にしたいと思っています。

あっ！そうそうもう一つ。薬剤師が子どもたちの将来なりた職業の第1位になるように。



薬剤師2名

## 常葉リハ病院

3月23日に防災避難訓練を実施しました。

今回の訓練は2階休憩室より出火した場合を想定し、消防署への通報、館内への避難誘導の放送、患者様の避難誘導など実際の場面を想定した内容となりました。消防署の方が見守る中、患者様にもご協力いただき職員一同緊張感を持って訓練に取り組むことができました。

病院で万が一の事態が発生した場合は、患者様をはじめ院内の人々の安全を確保することが私たちの最大の責任です。そのためにも避難誘導、初期消火等の対応が迅速にできるような意識を高め、万が一の事態に備えていきたいと思えます。



担架で救助訓練

## 防災避難訓練で 万が一の事態に備える

## 中川

### 体験学習で 職業観を深める

3月6日、中学生の体験学習が実施されました。1年生は棚田で田起こしの予定でしたが、天候により校内でよい先輩とは？などをテーマにグループワークを実施し、互いの結束、上級生になる意識を高め合いました。また、2年生はヤマハ豊岡工場の管楽器製造工程と掛川花鳥園の見学、3年生はオークラクトシティ浜松の館内見学とテーマ体験をしました。

実際に働いている現場を見学し、直接にお話を伺うことを通じて、将来に向けての職業観を深める機会となりました。



体験学習(1年)



体験学習(2年)



体験学習(3年)

## 常葉中

### 元気いっぱい 雪山を堪能 中2スキー合宿

2月15日から17日まで、新潟県の妙高赤倉温泉スキー場にてスキー合宿が行われました。1日目、生徒達は朝6時からの長旅の疲れも見せず、元気いっぱいゲレンデに飛び出していきました。雲ひとつない青空のもとに妙高山が顔を覗かしました。最終日には慣れた手つきで準備を終え、それぞれスキー技術が向上しました。3日間を通して、スキー技術はもちろん、集団行動や公共の場でのマナーなど生徒達は本当に多くのことを学び、成長できました。



ゲレンデのまぶしさに感動!



先生に一から教わるスキー

## 橘中

### 滑って転んで スキー初体験を楽しむ

2月3日の中2菅平スキー教室は快晴、微風の絶好のコンディション。ほとんどの生徒がスキー初体験で、歩くのも止まるのもおぼつかなかったのが、見る間に上達。2日目は皆リフトに乗り、素晴らしい景色の中、転びながらも思い切り滑ることができました。初めてのことでも諦めずやればできることや、出来ないことができるようになる喜びを感じました。特大の雪だるまを協力して作ったり、交流会の出し物で大笑いし、仲間との絆を深め、大変有意義な3日間を過ごしました。



スキー日和!!



快晴のゲレンデにて

## 橘小

### お茶室で ドキドキ初釜 橘小お茶クラブ

常葉大学お茶クラブの皆さんと、初釜を行いました。普段の家庭科室ではなく、和室でお茶をいただき、いつもより背筋がびんと伸びてお姉さんの流れるような御点前に子どもたちも見とれていました。緊張しながら頂戴したお茶は、とてもおいしかったです。



# 絵本大好き

とこは  
幼

幼稚園では感性豊かな心を育むため「絵本の読み聞かせ」のひとつを大切にしています。一番小さいクラスのおひる組の子ども達も絵本が大好き。絵本から色々な言葉を覚えてきました。お母さん達が読んでくれるのも嬉しい時間です。



# 一緒に水族館へ行ったよ!

たちばな  
幼

2月に年中さん、つぼみくみさんで一緒にバスに乗って、三保水族館に行ってきました♪

館内に入ると「ワァ〜!!」の歓声! 綺麗な色の魚たちに大喜び。大水槽の前では、時を忘れるくらい見入ってなかなか動かない子ども達でした。またみんなで行きたいね!



おさかな、きれいだね♪



みんなでさわってみよう!



雪で何をして遊ぼうか?



かまくら、たのしいね♪

# みんな感激!やったね!



ひよこぐみ『もういいかい?』



りすくみ『たんけんにいこう!!』



あひる・うさぎぐみ『かわいい8びきのあおむし』



先生方『ももたろう』

1年のまとめとして、3月11日、「とこはフェスティバル」を行いました。お客様がたくさん来てくださり、ちょっと泣いた子もいましたが、日常楽しんでいる手あそび、リズム、そして、絵本や遊びを取り入れて年齢にあったストーリーの劇あそびを楽しみました。各年齢の発達がよく理解でき、成長のすばらしさをつくづく感じて涙ぐむ保護者の方もいらっしゃり、子ども達のパワーに職員も感激しました。一人ひとりが主役!大きな自信になったことでしょう。



お別れ遠足で  
日本平  
動物園へ

保育  
センター

